

ISO 国際水ワークショップ ~Global Water Challenge, How ISO standards help?~ 開催案内

◆ご案内

「水」に関わる市場は、今後国際的に大きく拡大します。世界環境サミット（RIO+20）においても大きな課題になっています。世界各国で様々な技術が開発され市場獲得に凌ぎを削っております。我が国も、培ってきた高度な技術をもとに国を挙げて、市場獲得に取り組んでいます。その中で「標準化」は、技術を合理的に使う一つの重要なビジネスツールとして注目を集めています。

最も普遍性のある国際標準を作成する組織、ISO（国際標準化機構）でも、「水」は重要な開発テーマとなっており、ISO理事会及び個別技術委員会等で、標準化戦略の検討及び規格開発を行っております。そしてこの度、次の目的をもった、国際ワークショップを開催することが決定されました。

- 水に関連する規格開発の認識を向上し、それに関わる技術を広め、水の知識及びベストプラクティスを共有し、世界規模での必要とされるソリューションを広める。
- 世界的な水への挑戦に取り組むための規格化の提案及び調査を行う。
- この分野における新たなISO規格の開発のための優先順位を特定し、具体的な行動計画を特定する。

このワークショップでは、国内、海外の水技術の第一人者たちによる講演及びパネルディスカッションを行います。テーマも多岐に渡り、また、国際標準化の最新動向も把握できるなど、「水」に関連する業務に携わっている方には必ず役に立つ内容としております。この機会をとらえ、是非ご参加いただけますよう、お誘い致します。

◆開催日時・開催地

開催日時：平成24年7月25日（水）～26日（木）

開催場所：神戸国際会議場 その他

参加料：会員 1,050円（税込） 非会員 1,575円（税込）

※会員は、社団法人日本水道協会、公益社団法人日本下水道協会、一般財団法人日本規格協会の会員です。

プログラム、申込方法：下記ウェブサイトを参照（又は、検索画面で「ISO水ワークショップ」と検索）

<http://www.jsa.or.jp/water-workshop/index.html>

事務局：一般財団法人 日本規格協会

共同事務局：厚生労働省 国土交通省 社団法人 日本水道協会 公益社団法人 日本下水道協会

問い合わせ先：一般財団法人 日本規格協会 普及事業本部 千葉祐介 (isowater@jsa.or.jp) Tel:03-3583-8059

◆プログラム（簡略版）

時間割	説明内容	講演者/パネリスト
7月25日（一日目）		
09:00～10:00	開会挨拶、ワークショップの目的紹介など	（一財）日本規格協会 ISO中央事務局
10:00～12:00	講演及びパネルディスカッション1 テーマ：＜水処理及び水衛生の技術及びサービス＞ 目的：水技術及び水の衛生のために必要なニーズを満たすための技術及びサービスを国際標準化がどのように提供できるか？	堀江信之氏（国土技術政策総合研究所） 他、オーストラリア、中国、ブラジル
14:00～16:30	講演及びパネルディスカッション2 テーマ：＜水及びコミュニティの持続可能性＞ 目的：水及びコミュニティの持続可能性を国際標準化がどのように発展させることができるか？	有吉寛記氏（日本水道工業団体連合会） 豊久志朗氏（株式会社神鋼環境ソリューション） 他、イスラエル、フランス、アメリカ
7月26日（二日目）		
09:00～11:00	講演及びパネルディスカッション3 テーマ：＜アセット、リスク及び危機管理＞ 目的：水に関連するアセット、リスク及び危機を管理する上で、国際標準化がどのように役に立つか。	東京大学 沖大幹教授 仙台市 水谷哲也氏 他、ドイツ、フランス
11:15～12:30	まとめ等	東京都市大学 長岡裕教授 他

※書籍「水ビジネスを制する標準化戦略」 6月15日に日本規格協会にて発売！